

平成26年度第4回宇都宮市河内自治会議録

1 日 時 平成26年7月23日（水） 午後1時30分～午後4時00分

2 場 所 河内地域自治センター 第1・2会議室

3 出席者

【委員】 杉原弘修委員（会長）、川上幸子委員（副会長）、加藤幸雄委員、櫻井基一郎委員、宗像茂委員、大谷津健敏委員、君島京子委員、関口啓子委員、多田出芳子委員、中澤敏美委員、中村房夫委員、森由利子委員、山田ちい子委員、我妻勝次委員、若林知委員、小森光晴委員、永井寛委員、船橋あけみ委員
計18名

【事務局】 河内地域自治センター所長、地域自治制度担当副参事、地域経営課長、地域づくり課長、他4名
計8名

4 会議の公開・非公開 公開

5 傍聴者数 なし

6 会議経過

(1) 開会

・本日の会議の出席者数は18名、小野章委員、山田祐子委員が欠席。委員数の過半数に達しているので、会議が成立することを事務局から報告

(2) 協議事項

①合併市町村基本計画の執行状況について

・答申書（案）の協議

発言者	発言内容
会 長	前回に引き続き、合併市町村基本計画の執行状況について意見交換をしたいので、よろしく願います。委員の皆さんからいただいた意見を参考に、私と副会長で協議し、文言等について整理を行い、答申書（案）としてまとめた。事務局から説明をお願いします。
事務局	資料1を説明
会 長	答申書（案）について意見、質問はあるか。
委 員	なし
会 長	答申書（案）を最終的な答申書として確定する。答申書は8月20日に正副会長が市長へ提出する。市長への答申後、答申書の写しを委員に郵送する。

②地域のまちづくりに関する施策の提案について

・目標の設定及び実現方策（グループ協議）

会 長	地域のまちづくりに関する施策の提案についての協議を行う。 前回、テーマ「産業・経済、観光」をグループごとに出していただいた課題の抽出について、私と副会長で整理し、資料としてまとめた。今回は、その資料をもとに協議を行い、「目標の設定」と「実現方策」につなげていきたい。事務局から説明をお願いします。
事務局	参考資料1と資料2を説明
会 長	事務局から説明があったが、何か意見、質問があるか。
委 員	なし
会 長	意見等が無ければ課題はこれで確定して良いか。

委員	了承
会長	本日のグループ協議は目標の設定と実現方策を一本化して協議を行いたいが意見はあるか。
委員	なし
会長	グループ協議の進め方について、事務局から説明をお願いします。
事務局	資料3, 4と参考資料2を説明
会長	事務局から説明があったが、何か意見、質問があるか。
委員	なし
会長	「目標の設定」と「実現方策」について、グループ協議を進めていただく。各グループには、サポート役として事務局職員が入り、私も各グループを回るので、何かわからない点などがあったら質問してほしい。

目標の設定及び実現方策のグループ協議を実施

会長	C・A・Bの順で発表をお願いします。
委員	Cグループの発表をする。 産業・経済の目標は、「特産物があふれる人のにぎわう楽しいまち」 産業・経済の実現方策は、「特産物を発信する組織をつくる（株式会社）」「農業の担い手づくりを継続支援する組織をつくる。」 観光の目標は、「観光を活かし伝統文化を守りつなげるまち」 観光の実現方策は、「地域内に点在する観光スポットを活かす。」「伝統文化を継承する人財を育成する。」 観光の目標と実現方策について説明する。 人と人をつなげるまちにしたいと思う。
委員	Aグループの発表をする。 産業・経済の目標は、「経済・産業が豊かになって暮らしやすいまち」 産業・経済の実現方策は、「ブランド農産物を集約できる基地づくり（ITを活用し、販売・受注・配達を一括管理する基地）」「地域企業との交流をはかり、河内地域のまとまりを強化する。」 産業・経済の目標と実現方策について説明する。 高齢化に伴い、将来はITが必要不可欠になってくると思う。河内地域を強化するためには、企業との交流が必要なのではないか。 観光の目標は、「人が集まるまちづくり」 観光の実現方策は、「地域内外に向けて、文化財・観光をPRする。」「ITを活用して、伝統文化や自然環境のPRをする。」「地域の伝統文化・行事を子供達に伝え、継承させていく。」「休憩所・駐車場を整備する。」 観光の目標と実現方策について説明する。 河内地区の魅力を広めるためには、PRすることが必要だと思う。人が集まるようになると駐車場と休憩所が必要になってくる。
委員	Bグループの発表をする。 産業・経済の目標は、「農業・工業・商業のバランスが良く取れ、ブランド力のある農産物が上手く流通しているまち」 産業・経済の実現方策は、「ITを活用し、ブランド農産物を全国に販売する。」

	<p>「企業と生産者が協力し，地域ブランド化する。」「野菜，果物，米などのブランド力を高め，農業の担い手を育成し，道の駅などで販売する。」</p> <p>観光の目標は，「地域の環境（田舎の風景）と伝統文化や観光がマッチしたイベントのあるまち」</p> <p>観光の実現方策は，「有形・無形文化財を案内するボランティアを養成する。」</p> <p>「自然・文化・観光を総合的，相乗的に発展させる。」「地域の文化財をPRし，利用したイベントをする。」</p> <p>観光の目標と実現方策について説明する。</p> <p>参考になる資料を図書館で探したところ，「河内ふるさと探訪」という資料があった。この資料を読むと，河内地区の歴史は古く，旧石器時代の遺跡があるそうだ。一般の方には知れ渡っていない。現地の調査なども行っていけば良いのではないかと思う。</p>
会 長	<p>各グループの発表が終わったが，何か意見，質問はあるか。</p> <p>全体的な質問でも結構だが，あるか。</p>
委 員	なし
会 長	<p>本日，皆さんからいただいた意見については，副会長と整理し，次回の会議でお示ししたいと思うが，一任願えるか。</p>
委 員	了解した。

(3) その他

①次回の開催日程について平成26年10月に開催予定。日程等の詳細は後日連絡。

(4) 閉会